

## 書簡目録

No	年号		日付	年齢	受取人	差出人	法量(cm)		内容
	和暦	西暦					縦	横	
1	明治40年	1907	9月24日	81	(石丸勝一)	中林梧竹	14.1	8.9	武雄湯町春慶屋に滞留の連絡
2	明治40年	1907	11月13日	81	石丸尊兄	梧竹拝	17.8	45.2	熊本市園田方より近日中に帰る連絡
3	明治40年	1907	12月29日	81	(石丸勝一)	(中林梧竹)	18.0	25.8	東京伊勢幸より滞留中のお礼
4	明治41年	1908	4月2日	82	石丸様	中林拝	26.8	41.7	東京伊勢幸より当月中旬に帰る連絡
5	明治42年	1909	6月28日	83	石丸大人尊兄	梧竹拝	23.2	11.7	東京伊勢幸より大坂一件調印の事、宝蔵絵図面の事、北海道出立の事
6	明治42年	1909	7月4日	83	(石丸勝一)	(中林梧竹)	18.8	44.4	東京伊勢幸より図面差上の事、小樽小寺芳次郎の事
7	明治42年	1909	9月30日	83	(石丸勝一)	(中林梧竹)	17.9	76.9	北海道小樽より腰痛の事、近々帰る連絡
8	明治43年	1910	11月12日	84	石丸様	梧竹拝	32.8	45.7	東京伊勢幸より礼状
9	明治43年	1910	12月18日	84	石丸尊兄	梧竹拝	32.8	46.0	東京伊勢幸より御高配に対する御礼
10	(明治44年)	(1911)	2月3日	85	石丸君	梧竹	24.7	33.5	養子一件につき韓国より菊池東京へ参り、松田・波多野と面会
11	(明治44年)	(1911)	2月4日	85	石丸尊兄	中林拝	31.4	40.4	キミ上京の事、送籍の事ほか
12	明治44年	1911	6月20日	85	石丸大兄	中林拝	32.9	39.5	東京伊勢幸より着京延引の事、滞留中のお礼
13	(明治44年)	(1911)	8月5日	85	石丸様	梧竹	32.9	45.9	横浜市海老塚方より相続人の事、孫キミ養子の事
14	明治44年	1911	9月9日	85	石丸様	中林	32.8	45.9	横浜市海老塚方よりキミの入籍の件は長崎へ相談する
15	明治45年	1912	6月3日	86	石丸様	中林	15.1	31.0	東京伊勢幸より三日月堂に色々御高配につき御礼
16	大正2年	1913	6月18日	87	石丸様	中林拝	22.7	79.5	三日月村三日月堂から明十九日午後楊柳亭で集まる連絡
17	大正2年	1913	7月4日	87	勝一様	ゴチク	21.4	66.1	嬉野町大村屋より金百円を為替にて送付のお願い
18	大正2年	1913	7月7日	87	石丸勝一様	中林梧竹	33.1	39.1	嬉野町大村屋より百円受取早速支払、帰村の連絡
19	年号不明		9月8日		(徳広)源吉殿	(中林)梧竹	24.6	33.4	菊池氏東京に滞留、石丸君に御苦労ながら御出の御相談
20	年号不明		10月24日		石丸様	梧竹拝	24.0	32.9	佐賀市願正寺より紙送付のお礼
21	年号不明		11月25日		(石丸勝一)	(中林梧竹)	23.4	11.2	滞留中のお礼